

令和3年度シラバス（地理歴史）

学番 30 新潟県立中条高等学校

科目名	地理探究	単位数	4 単位	学年(コース)	3 学年
使用教科書	新詳地理B（帝国書院）、基本地図帳（二宮書店）			授業形態	必修選択
副教材等	新編地理資料2020（とうほう）				

1 学習目標（科目のねらい）

グローバル化する国際社会の諸課題を広い視野に立って考えるとともに、現代世界の地理的事象を地誌的に考察して現代世界の地理的認識を養い、地理的な見方や考え方を培うことによって国際社会に主体的に生きる日本人としての自覚と資質を養う。

2 指導計画（時期、単元、学習内容、配当時間、考査等）

月	授業計画と授業の内容	単	月	授業計画と授業の内容	単
4月	○ 現代の貿易と経済圏についての考察 ・ 貿易と生活との関わり ・ 国際分業の発達と貿易の地域間格差	28	9月	○ 現代世界の諸地域についての考察 ・ 東アジア ・ 東南アジア	44
5月	・ 貿易の自由化と経済連携 (1学期中間考査) ・ 日本の貿易の現状と課題 ○ 人口、村落・都市についての考察 ・ 世界の人口と人口問題		10月	・ 南アジア (2学期中間考査) ・ 西アジアと中央アジア ・ 北アフリカとサハラ以南のアフリカ	
6月	・ 村落と都市 ・ 都市・居住問題	32	11月	・ ヨーロッパ (2学期期末考査)	24
7月	○ 民族と宗教についての考察 ・ 世界の民族と宗教 ・ 民族・領土問題		12月	・ ロシア ・ アングロアメリカ	
8月	(1学期期末考査)		1月	・ ラテンアメリカ ・ オセアニア (学年末考査)	
			2月		
			3月		
			計128時間（55分授業）		

3 評価規準と評価方法

評価は次の観点で行います。

関心・意欲・態度	思考・判断・表現	資料活用の技能	知識・理解
地理的事象に対する関心と課題意識を高め、意欲的に追究しようとしている。	諸課題について、多面的・多角的に考察し、公正に判断して、その過程や結果を適切に表現している。	収集した情報や資料を適切に選択し、効果的に活用している。	地理の基本的な事柄を理解し、知識を身に付けている。

以上の観点を踏まえ、定期考査・ノート提出（白地図・プリント等も含む）等を総合的に評価します。

4 担当者から一言

2学年で学習した地理Bの内容をさらに深く考察します。経済のグローバル化に伴う諸問題や人口問題、民族・領土問題などの国際的な課題について学び、考察します。また、各地域ごとの民族・宗教の分布や生活文化の特徴、さらには諸産業の発達等について学習します。世界的な課題や各地域の特色を多面的に学習することによって、現在のニュースや新聞でよく取り上げられている世界の諸問題のなぞが見えてきます。